

◆佐渡金銀山の情報をお伝えします



佐渡金銀山だより

Sado Gold and Silver Mine Newsletter



検温・マスク着用



アルコール消毒や
健康チェック



マスクを着用しての
現地見学

2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、様々なイベントが中止となる異例の年でした。そのような状況の中でも、佐渡市では感染症対策を十分に行いながら、世界遺産登録に向けた活動を続けてまいります。引き続き、皆様のご支援をお願いします。



アクリル板越しの
講師

「佐渡金銀山」は**2023年**の
世界遺産登録を目指しています！

Vol.23
2021.3.15

Sado Gold and Silver Mine Newsletter **第23号** INDEX

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 2…▶学術委員会及び世界遺産登録に向けての現状 | 5…▶西三川地区での取組み |
| 3…▶普及啓発事業の取組み | 6…▶相川地区での取組み |
| 4…▶構成資産等の保存・整備の状況 | 7…▶きらりうむ佐渡通信VOL.2 |
| | 8…▶新潟県・佐渡市の普及啓発活動状況 |

学術委員会及び世界遺産登録に向けての現状

2020年11月25日(水)、第27回佐渡金銀山世界文化遺産学術委員会(以下、「学術委員会」)を開催しました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、新潟県庁を主会場とするリモート会議とし、世界文化遺産推薦書案について検討を行いました。

前号でお伝えしたとおり、新型コロナウイルスの世界的流行により、2020年6月に中国福州で開催を予定していた世界遺産委員会が延期されたことから、文化庁は2020年度の世界文化遺産候補の推薦を1年先送りしました。

8月に開催された国文化審議会では、提出した推薦書案が審議され、顕著な普遍的価値(以下、「OUV」)を分かりやすく表現したなどの進捗がみられたとの評価を受けるとともに、推薦書全体の説明をより一貫したものにしよう指摘されました。これを踏まえ、県と市では2021年3月の提出に向けて、推薦書案の完成度を高める作業を続けています。

今回の学術委員会では、作業途中の推薦書案について、OUVの観点や「佐渡島の金山」と世界の貴金属鉱山とを比較研究する時の

比較軸を中心に議論していただきました。その結果、OUVの観点を右の4点に明確化しました。そして、この4つの観点を示された、「国(徳川幕府)の支配・管理」や

「独特の庶民文化」「高度な手工業金生産技術」「一連の金生産技術工程」を評価軸として、比較研究をさらに進めることになりました。

- ①徳川幕府の支配・管理の下、世界でも例のない独自の生産体制を作った
- ②全国から集まった鉱山労働者によって佐渡島独特の庶民文化が築かれた
- ③鎖国政策の中、手工業の金生産技術を追求して世界最大級の金生産量を誇った
- ④貨幣製造に必要な高品位の金を生産する一連の技術工程を磨きあげた

学術委員会以降も、私たちはより完成度の高い推薦書案を作成するため、学術委員や海外専門家とリモート会議を開催するなど、OUVの観点の記述を磨きあげる作業を続けています。今年3月に再び推薦書案を提出し、今後は7月頃に開催が予定されている国の文化審議会において審議を受ける予定です。

「佐渡島の金山」が世界文化遺産推薦候補として選ばれるよう、私たちは完璧な推薦書をめざして、精一杯作業を続けてまいります。



学術委員会の様子



佐渡銀山往時之稼行絵巻物



佐渡金山絵巻



学術委員会の様子

佐渡金銀山を知る

普及啓発事業の取組み

佐渡金銀山遺跡講演会

2020年10月24日(土)、あいかわ開発総合センターにおいて、講演会を開催し、57名の方々にご参加いただきました。

今回は、(公財)大阪府文化財センター理事長の坂井秀弥氏から「佐渡金銀山遺跡を通じて～地域の文化を慈しみ、わが町を育む～」と題して講演をいただきました。講演では、佐渡金銀山遺跡についてどのような調査研究が行われてきたか、また、文化財を活かしたまちづくりは保護や保存だけでなく、そこに暮らす人が資源を活用することが最も重要だということを国内の事例を交えてお話がありました。

参加者からは「人の営みを大切にしたいという視点が温かく感動した」、「保存・継承・活用の主役は私たち住民だということがわかり胸を打たれた」といった声が寄せられました。



講師の坂井秀弥氏

県内巡回講演会

県民の皆様には佐渡金銀山の魅力と価値を様々な視点から改めて紹介するため、県内3会場で3名の講師による巡回形式の講演会を開催しました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、参加人数を制限しましたが、3回の合計で127名の方々にご参加いただきました。参加者からは「佐渡の学術的な価値の高さを再確認した」「佐渡を訪れてみたくなった」などの感想が寄せられました。

日付	地域	講師
10月18日(日)	新潟市	松江工業高等専門学校 久間英樹 教授
11月7日(土)	長岡市	佐渡市世界遺産推進課 石川喜美子 指導員
12月20日(日)	上越市	大阪府文化財センター 坂井秀弥 理事長



新潟会場



長岡会場



上越会場

イオン新潟フェアでのPR

イオンリテール(株)北陸信越カンパニー様ご協力のもと、2020年11月28日(土)、29日(日)の2日間、イオンモール新潟南にて佐渡金銀山のPR展を開催しました。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、最小限の展示のみとなりましたが、多くの方にお立ち寄りいただき、世界遺産登録に関心をもっていただくことができました。小学生が「修学旅行で金銀山の勉強をしたよ」と家族に紹介するなど、ご家族で金銀山についての会話をしている様子も見受けられました。



当日の展示の様子(イオン新潟フェア)

文化財 を守る

構成資産等の保存・整備状況

国史跡 金子勘三郎家住宅修理事業

保存・活用に向けて修理を行います



茅材の取り外し



調査と部材の取り外し

2020年6月から、西三川地区の笹川集落にある金子勘三郎家住宅の修理工事を開始しました。

今年度の修理工事では、老朽化により破損した主屋の茅葺屋根や柱、梁等の各部材の取り外しと、来年度に修理工事が再開されるまでの間、屋根の無い建物を風雨から守るため、仮設の覆いを設置しました。

古い部材はその建物の歴史を物語る重要な物証です。取り外しの際には破損しないよう慎重に作業を行い、再利用が可能かどうかを選別したうえで倉庫に保管しています。

来年度以降の修理工事では、建物の各部材を再び組み上げて、新しい茅材により屋根を葺き直す予定です。併せて文化財修理の様子を解説する現地説明会も開催します。

佐渡金銀山遺跡草刈りボランティア活動

2020年10月10日(土)、佐渡金銀山遺跡周辺での草刈りボランティア活動を行いました。当日は55名の市民の皆様が参加し、国史跡の北沢地区での草取り作業に汗を流しました。

参加者の皆様の力で美しく整備された北沢浮遊選鉱場跡では、「相川ふれあいガイド」の方々が来訪者のご案内も行っています。



相川ふれあいガイドの案内の様子

世界遺産に登録されると、国内外から多くの方々がお越しになるため、様々な準備を進めていきます。美しい状態で遺跡をご覧いただけるよう、市では引き続き、遺跡周辺の美化活動を積極的に行ってまいりますので、今後もボランティアによる美化活動にご協力をお願いします。



草刈りボランティアの様子

北沢浮遊選鉱場ライトアップ

佐渡市観光振興課では、2016年から北沢浮遊選鉱場のライトアップ事業を行っています。今年度は6月1日(月)から2021年2月28日(日)まで実施し、延べ1万3千人の方々に来場いただきました。今年は、医療従事者の皆様に感謝の気持ちを伝えるブルーライトアップ、一般の方々からいただいたメッセージを遺跡に投影する「KITAZAWAメッセージプロジェクト」、四季の変化に合わせたライトアッププログラムを訪れた方々に提供しました。

ライトアップは2021年度も実施予定ですので、お楽しみに！



北沢浮遊選鉱場ライトアップ

笹川の
景観を未来へ
伝える

西三川地区での取り組み



改修後の旧西三川小学校笹川分校外観

旧西三川小学校笹川分校竣工式

2020年11月1日(日)、旧西三川小学校笹川分校改修工事の完成を記念して竣工式を行いました。竣工式には地域にお住まいの皆様をはじめ、文化庁文化財第二課文化的景観部門の下間久美子主任文化財調査官、関連機関及び団体から30名の皆様からご列席をいただき、施設の完成を盛大に祝いました。

旧西三川小学校笹川分校は、1880年の開校から2010年の閉校に至るまでの129年間にわたり、地域の学び舎として笹川集落が大切に守ってきた学校です。閉校後は、地域活動の場として使用され、地域の拠り所となっているほか、重要文化的景観「佐渡西三川の砂金山由来の農山村景観」の重要な構成要素にも選ばれています。



竣工式の様子



教室を活用したパネル展示

2018年から始まった改修工事では、笹川集落の貴重な景観を示す要素として外観の意匠に配慮するとともに、内部は分校であった頃の雰囲気が損なわれないよう、かつての教室を利用した展示室としました。この改修を契機として集落内を散策される来訪者に対し、西三川砂金山の価値をわかりやすく説明することで佐渡金銀山の魅力を発信していきます。



親子で歩く佐渡金銀山

西三川編

2020年9月13日(日)、市内の小学生とその保護者50名が笹川集落散策と佐渡西三川ゴールドパークでの砂金採り体験を行い、西三川砂金山について学びました。

当日は雨天のため、散策のほとんどがバスでの移動となりましたが、佐渡最古の砂金山といわれる西三川砂金山、笹川集落の歴史を学びました。参加者からは「笹川集落の歴史や、その景観を守るために活動している人たちのことを知ってよかった」との声が聞かれました。

今後も佐渡金銀山の魅力や価値をお伝えするイベントを企画していきますので、ぜひ、ご参加ください。



西三川砂金山について学ぶ親子

歴史まちづくりフォーラムを開催しました

2020年3月24日(火)、
「佐渡市歴史的風致維持
向上計画」が国から認定
を受けました。この計画
は相川地区を重点区域
(歴史的風致の維持及び

向上を図るための施策を重点的かつ一
体的に推進する地区)に定め、官民協
働で歴史的なまちづくりを行うことを
目的に策定したものです。

このまちづくりの取り組みを多くの
の方々に知っていただくため、2020
年11月14日(土)と15日(日)の2日間に渡
り、「歴史まちづくりフォーラムin相

川～歴史を活かしたまちづくり～」を開催しました。1日目は新潟大学教授の岡崎篤行氏、長岡造
形大学名誉教授の木村勉氏、国土交通省北陸地方整備局の前田善久氏をお招きし、歴史まちづく
りに関する講演会を開催しました。2日目は相川地区のまちなみを散策しながらクイズに挑戦する
「チームで挑戦! まちなみ探検」を実施し、2日間合計で94名が参加しました。

講演会の参加者からは「市民と一緒にまちづくりの重要性を強く感じた」、「行政と地域の
の方々のつながりの大切さを実感した」など、まちなみ探検の参加者からは「地域の人とふれあえ
るまち歩きで良かった」などの感想が寄せられました。

今後も市民の皆様と共に歴史的なまちづくりを行っていきます。



クイズを解きながらまちなみ探検をする参加者

～相川上町の防災を考える～ 宿根木見学会

2020年10月4日(日)、相川上町の皆様が
重要伝統的建造物群保存地区に選定され
ている宿根木を視察し、防災の取組みを
学びました。これは、重要文化的景観に
選定されている相川地区の防災力向上を
目的に2019年度から行っている取組みの
一環で、この日は宿根木の防災設備を見
学し、集落内に設置された屋外消火栓で
放水体験を行いました。ほかにも、宿根
木を愛する会(保存会)との意見交換を
行い、今後の地域づくりについて活発な
意見が交わされました。



屋外消火栓の放水を体験する参加者

重要文化的景観の現地指導が 行われました

2020年12月2日(火)、相川地区で重要文化的景
観の専門家会議を開催しました。相川地区では、
まちなみの保存・活用を計画的に実施するため、
2019年度末に重要文化的景観の整備計画を策定
しました。今回の会議では、2021年度からの整
備に向けて調査や設計が始まる相川上町の旧深見
家、京町通り、長坂、西坂などを専門家が視察し
ました。市では、建物やまちの歴史をどう理解し
活かすか、その考え方や方法について、今後も専
門的な見地からご意見を頂きながら取組みを進め
ていきます。



現地の様子を確認する専門家

きらりうむ
佐渡通信
vol. ②

「きらりうむ佐渡」を 紹介します

きらりうむ佐渡では、年間を通して季節に合わせた様々なイベントを開催し、佐渡金銀山の魅力を発信しています。



2020年 8月1日(土)～30日(日) 夏休み特別企画

「キラキラきらりうむ」開催

特別展示「絵巻が語る佐渡金銀山の歴史」では、長さ約30メートルの佐渡金銀山絵巻（レプリカ）を展示したほか、キラキラ光るフォトスタンド、ボールペン、シャボン玉づくりなどの体験コーナーも設け、多くの親子連れでにぎわいました。



佐渡金銀山絵巻（レプリカ）を見学する親子

2020年 10月24日(土)～11月23日(月) 秋特別企画

「さあ、佐渡金銀山へでかけよう」開催

エントランスホールに折り紙建築作家の五十嵐暁浩氏が製作した幅1.6メートル、高さ80センチメートルの「巨大折り紙建築 北沢浮遊選鉱場跡」を展示したほか、配布された地図とアプリ「佐渡金銀山ナビ」を活用し、制限時間内にチェックポイントの遺跡やまちなみを巡り、集計点数を競うアウトドアナビゲーションスポーツ「金ロゲイニング」を実施しました。さわやかな秋空の中、来訪者は散策を楽しみながら佐渡金銀山の歴史や魅力を直に感じる機会となりました。



ライトアップした「巨大折り紙建築 北沢浮遊選鉱場跡」

2020年 12月19日(土)～25日(金)

クリスマス企画「ウインターきらりうむ」開催

巨大ペーパーツリーに飾り付けをしてくれた子どもたちへ、お菓子のプレゼントや佐渡金銀山紙芝居の上映を行いました。飾り付けには、あいかわ幼稚園の園児たちも参加して、きらりうむ佐渡がクリスマスモード一色に彩られました。

なお、きらりうむ佐渡では、今後もイベントの開催を通して佐渡金銀山の魅力を伝える取り組みを続けていきます。



◀巨大ペーパーツリーに飾り付けをする園児たち

きらりうむ佐渡は新型コロナウイルス感染予防対策を万全に行い、皆様のお越しをお待ちしています。



2020年度 新潟県・佐渡市の 普及啓発活動状況

年	月日	イベント名	開催場所
2020	8月9日(月)	きらりうむ佐渡体験講座 「折り紙建築で旧佐渡鉱山施設をつくろう!!」①	きらりうむ佐渡
	9月13日(月)	親子で歩く佐渡金銀山遺跡—西三川編—	笹川地区
	9月20日(月)	きらりうむ佐渡体験講座 「折り紙建築で旧佐渡鉱山施設をつくろう!!」②	きらりうむ佐渡
	10月10日(土)	佐渡金銀山遺跡(北沢地区) 草刈りボランティア	北沢地区
	10月18日(日)	県内巡回講演会①	ほんぽーと新潟市立中央図書館
	10月24日(土)	佐渡金銀山遺跡講演会	あいかわ開発総合センター
	11月 1日(日)	きらりうむ佐渡体験講座 「折り紙建築で旧佐渡鉱山施設をつくろう!!」③	きらりうむ佐渡
	11月 1日(日)	旧西三川小学校笹川分校竣工式	笹川地区
	11月 7日(土)	県内巡回講演会②	アオーレ長岡
	11月14日(土) 15日(日)	歴史まちづくりフォーラムin相川	あいかわ開発総合センター
	11月28日(土) 29日(日)	イオン新潟フェア	イオンモール新潟南
	12月20日(日)	県内巡回講演会③	上越市春日謙信交流館
2021	2月 6日(土)	やさしい佐渡金銀山遺跡連続講座①	きらりうむ佐渡
	2月13日(土)	やさしい佐渡金銀山遺跡連続講座②	きらりうむ佐渡
	2月20日(土)	やさしい佐渡金銀山遺跡連続講座③	きらりうむ佐渡

2021年度 新潟県・佐渡市の 普及啓発活動 スケジュール

年	月日	イベント名	開催場所
2021	5月22日(土)	シンポジウム「佐渡島の金山」を世界遺産に	あいぽーと佐渡
	5月30日(日)	佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議 2021 年度総会	朱鷺メッセ マリンホール
	11月6日(土)	世界遺産登録推進シンポジウム(仮)	未定

■世界遺産推進寄附金支援のお願い

佐渡市では、世界に誇る貴重な遺産群である佐渡金銀山を守るために「世界遺産推進基金」制度を設けています。佐渡金銀山の歴史を未来へつなぐ取組みに、ご支援をお願いします。

◆世界遺産推進基金で次のような事業に取組みます。

□守り伝える

- ・佐渡金銀山遺跡を保護・保存する取組み
- ・遺跡の周辺環境を守る取組み

□価値を証明する

- ・鉱山絵巻など、価値を補完する資料の収集
- ・各種調査・研究の支援

◆2020年度寄附者の紹介

(株)川内自動車オートバンク佐渡店様

(株)伊藤園様

キリンビール(株)新潟支社様

新潟県信用組合佐和田支店・畑野支店様

◆佐渡市ふるさと納税「佐渡金銀山の世界遺産登録応援コース」からのご寄附も受け付けています。

佐渡金銀山プロモーション動画のご紹介

世界遺産登録を目指す佐渡金銀山のプロモーション動画「SADO GOLD & SILVER MINES」をインターネット動画サイト

【YouTube】で配信しています。

世界に誇る佐渡金銀山の魅力を存分にご堪能ください。



佐渡金銀山
プロモーション
動画第2弾



佐渡金銀山
プロモーション
動画第3弾



新潟県・佐渡市



新潟県文化行政課HP 佐渡市世界遺産推進課HP

新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室
TEL 025-280-5726
E-mail ngt500080@pref.niigata.lg.jp

佐渡市世界遺産推進課
TEL 0259-63-5136
E-mail k-goldmine@city.sado.niigata.jp

2021年3月15日発行